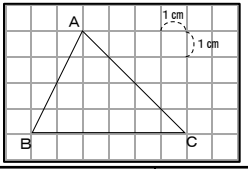
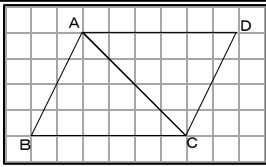
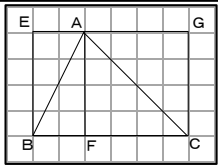
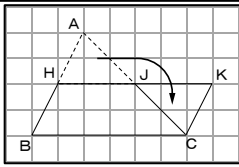


1 単元名 「平面図形の面積」

2 本時のねらい

- ・ 三角形の性質に着目し、面積の求め方を考え、説明することができる。【思考・判断・表現】
- ・ 三角形の面積の求め方について、多面的に捉え検討し、生活や学習に活用しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

3 本時の展開

	主な学習活動	教師の主な働きかけ	○指導上の留意点 ◆評価 (方法)
導入	<p>○問題の提示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>問題 三角形ABCの面積は何cm²ですか。</p>  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題を配付する。 	<p>○端末のフォルダにある平行四辺形の面積を求めるための考え方の記録を確認する。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの平行四辺形の面積を求めるための考え方を想起する。 ・ 既習の図形に変形することで、面積を求めることができるという見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの学習内容の記録により、面積の求め方を感覚的に捉えさせる。 	
展開	<p>課題 図を切ったり、動かしたりして三角形の面積を求める方法を説明しよう。</p>		<p>○個人思考の途中、必要に応じて全体で確認する場を設定する。</p>
	<p>○ 個人思考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末上で図形作成機能を使い、図に書き込んだり、図を動かしたりするなど、操作活動を行う。 ・ 考えがまとまったら、画面をスクリーンショットで共有フォルダに保存し、別の求め方を考える。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>6 × 4 ÷ 2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 × 6 ÷ 2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>6 × (4 ÷ 2)</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ交流、全体解決 ・ 正しい面積を確認し、いくつかの考え方があるかグループで明確にする。 ・ それぞれの考え方が、どのような式で表すことができるのか確認する。 ・ 平行四辺形の面積を求めるための考え方と、似ている点と異なる点を確認する。 <p>○ 適用問題を解く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形の面積の求め方を示した図と式を結び付ける問題に取り組み、ペアで確認する。 	
終末	<p>○ まとめ (問題解決の振り返り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の過程を振り返り、三角形の面積を求めるための考え方のポイントを自分の言葉でノートに整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形の形の特徴に着目する。 ・ 長方形や平行四辺形などの既習の形に変形する。 </div> <p>○ Forms を活用した確認問題、ノートに記述する確認問題に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確認問題に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノートに整理した内容をペアで交流する。 ・ 児童が整理したポイントを基に、まとめとして板書する。 ・ 目標に到達しない児童を把握し、個別に指導する。 	<p>◆求積可能な図形に帰着させて考えるよさに気付き、三角形の面積を求めようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】(確認問題)</p>

